

島根県の死亡野鳥から

高病原性鳥インフルエンザウイルス(HPAI)が確認されました！！

島根県松江市で11月5日に回収された死亡野鳥（コブハクチョウ）から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）が確認されました。

◆回収された死亡野鳥の検査状況

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス 確定検査	監視重点区域 指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5回収	陽性		11/9確定 H5N6亜型	11/5指定
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7回収	陽性		確定検査機関で 検査中	11/7指定

◆全国での野鳥監視レベル2として監視を強化中です。



既に渡り鳥は多数飛来しています

厳戒態勢でHPAI発生予防対策を徹底！！

鶏舎周囲や敷地境界に消石灰を散布し、鶏舎内を噴霧消毒するなど、より対策を強化して大切な家きんを守って下さい。

病原体侵入防止、まん延防止のため、飼養衛生管理基準を厳守してください！！

- ◆ 鳥インフルエンザを疑う症状があれば直ちに当所に連絡
- ◆ 過去21日間の平均死亡率の2倍以上の死亡率を確認した際の通報
- ◆ 農場及び鶏舎入出時の消毒徹底
- ◆ 防鳥ネット等の破損箇所は補修し、野鳥・野生動物侵入防止を再徹底
- ◆ 関係者以外の農場への立入制限（特に海外渡航歴の確認）
- ◆ 家きんの飲用水の塩素消毒（または水道水を給与）の徹底！！